

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	95	学校名	仙台市立南光台小学校	校長名	早坂 順子
------	----	-----	------------	-----	-------

1 取組のタイトル, テーマ

地球のために、わたしたちができること



2 取組の紹介

【 学習活動での取組 】

○総合的な学習の時間「下水道の仕組みを知ろう」(4年生)

仙台市建設局水質管理センター職員の方から、下水道の役割や仕組みに関する授業をしていただきました。

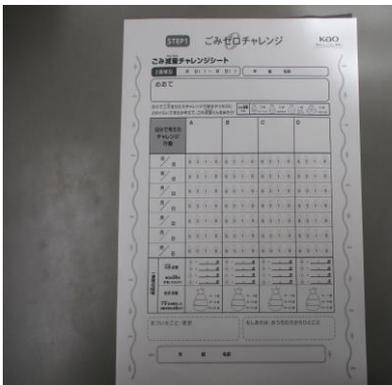
浄化センターの下水道があることによって、街の衛生とくらしを守るだけではなく、川や海の環境を守る役割もあることを学びました。



○社会 「ごみゼロチャレンジ」(4年生)

社会科の学習で、花王次世代育成環境プログラム「ごみゼロチャレンジ」に取り組みました。

ごみを減らすための工夫や努力を知り、自分たちが環境のためにできることを考え、家庭のごみ減量に挑戦しました。家庭から出るごみの多さに気づき、ごみを出さない工夫を考えることができました。



【 学校での取組・委員会活動 】

○プルタブ回収

けやき委員会では、毎年プルタブ回収に取り組んでいます。集まったプルタブは、取引業者を通じて現金化し、全額ユニセフに募金しています。今年度は110キログラムを目標に、5、6年の委員が全校に呼び掛け、多くのプルタブが集まりました。保護者の皆様にご協力をいただきながら、活動が続いています。

3 取組の成果 (児童の変容)

現在の地球が抱えている問題を知り、児童は環境学習に対して意欲的に取り組むことができました。環境問題を自分の身近な問題として捉え、自分ができることを考えられるようになりました。全校でのエコ活動にも、この学びを広げていけるようにしていきたいと思えます。